

目の見えない方・見えにくい方の情報誌

# 読書

2013年12月号

(社福)日本ライトハウス情報文化センター

●電話

図書貸出 06-6441-0139

サービス全般 06-6441-0039

その他(総務) 06-6441-0015

(火～土曜日の10時～17時)

●休館日 日・月・祝日、年末年始・夏期

< もくじ >

◆ひごばしニュース	1頁
◆便利グッズ紹介	3頁
◆お役立ち本棚	5頁
◆情報カフェ	5頁
◆とびだす通信	6頁
◆点字新着図書	7頁
◆録音新着図書	13頁
◆図書特集	20頁

●年末年始の休館について

年末年始の予定は下記のとおりです。ご了承下さい。

12月25日(水) = 年内サービス最終日。図書貸出、用具・機器の相談・販売、対面リーディング

など、すべてのサービスが年内最終日となります。

1月7日(火) = サービス再開

## ひごばしニュース

●「サピエ」の存続・発展に向けて  
～地域・生活情報もご利用を！

館長 竹下 亘

ご承知の通り、「サピエ」は国内の視覚障害者の読書にとって、今や不可欠のシステムです。サピエがなければ、点字・録音データの直接利用はもちろん、図書の貸出や製作さえ滞る事になります。

このサピエを運営しているのが「全視情協」（特定非営利活動法人・全国視覚障害者情報提供施設協会）です。実は私は今春から全視情協の副理事長を務めているのですが、今最大の問題は維持費が不足する中、今後、サピエをどうやって存続させるかです。

サピエの財政は、点字・録音図書等のデータベース部分である「サピエ図書館」（日本点字図書館の担当）には厚労省から補助金が出ていますが、団体・個人会員の管理とサポート（対象は270に及ぶ施設・団体と、1万2千人に達する個人会員）、「地域・生活情報」「製作支援システム」など（全視情協の担当）には補助金がありません。そのため、全視情協では加盟団体から会費を集めるとともに、個人会員にも協力金をお願いして、なんとかサピエを運営してきました。しかし、来年度は高額なサーバーパソコンの入替時期となるため、いよいよ維持費が不足し、存続が危ぶまれる状態なのです。

10月に開いた全視情協大会では、来年度（2014年度）は経費をギリギリまで節減して持ちこたえ、その間に打開策を見出すことを確認しました。とにかく、サピエにより情報を利用している皆さんにご迷惑をかけることがな

いよう全力を尽くしますので、サピエのますますのご利用とご支援をお願いします。

ところで、サピエの個人会員の方は「地域・生活情報」をご覧になったことはありますか？これは、日常生活に役立つ地域の情報をテキストデータで読める有益なシステムですが、まだ情報量も利用も少なく、使い勝手も良いとは言えません。

そこで、当センターでも11月から「地域・生活情報」のアップを始めました。特に大阪を中心とする、視覚障害者が出演したり、楽しめるイベントの情報を重点的に流していきます。ぜひ一度ご覧下さい。使い方が分からない方はサピエサポートセンター（電話06-6441-1171）へお気軽にお尋ね下さい。

### ●サピエサポートセンター、事務局の年末年始の休業について

サピエサポートセンターは12月26日（木）～1月6日（月）、事務局は12月28日（土）～1月6日（月）休業いたします。ご不便をおかけしますが、ご了承下さい。サピエは年末年始も利用できますので、ぜひご利用下さい。

## ●音声解説付き映画体験会 「のぼうの城」のご案内

音声解説を多くの方々に知っていただくため、映画「のぼうの城」を上映します。日本語字幕つき。

日時 12月19日(木)

13時開場、13時30分上映

場所 当館4階会議室1・2

参加費 無料

定員 60人(内40人は先着、20人は抽選)

内容 天下統一目前の豊臣秀吉の側近、石田三成率いる2万の軍に対し、たった500の兵でケンカを売ったでくのぼうがいた。奇想天外、大逆転実話の時代劇。

お申込みは電話かEメールで、以下の通りお申込み下さい。

電話は12月3日(火)9時15分から6日(金)17時までに、当センター総務係(電話06-6441-0015)まで。

Eメールの場合はすべて抽選。12月6日(金)までに warouza@iccb.jp へ。メールの題名に必ず「わろう座映画会12月申込み」と書き、氏名、電話番号、ガイドの有無を書いて下さい。12月7日(土)に結果をお知らせします。

## ●音声解説CD付き映画DVD 新タイトルのお知らせ

新たに以下の2タイトルを貸し出します。お問い合わせは、

貸出窓口(電話06-6441-0139)まで。

「一枚のハガキ」

「RAILWAYS(レイルウェイズ)」

## 便利グッズ紹介

お申し込み・お問い合わせは、サービス部(電話06-6441-0039)まで。

### <<1. 商品情報 >>

#### ●点字ディスプレイ「ブレイルメモスマート16」

16マス表示の点字ディスプレイ(発売元=ケージーエス)。持ち運びに便利な小型・軽量設計。USBやBluetooth機能でパソコンとも簡単に接続。点字の読み書き、保存などの編集機能に加え、テキストデータの作成・編集ができるほか、操作内容を音声で確認できる読み上げ機能や、ボイスメモ機能も搭載。USBメモリ、SD・SDHCカードにも対応しています。価格303,450円(税込)。

#### ●音声色彩判別装置「よみいろ」

身の回りの物の色を読み上げます(発売元=アメディア)。スライド式の電源スイッチを入れるだけの簡単操作。読み取り部を物に

密着させると色を読み上げます。  
また、電源を入れたとき室内が明るいと「ピッピッ」と音がするので、その場所が明るい暗いかが確認できます。価格24,800円（非課税）。

### ●販売終了のお知らせ

ツインアンブレラの販売を終了しました。

### ●ユニバーサルデザインカレンダーを差し上げます

住友生命様からご寄贈いただいた白黒反転ユニバーサルデザインカレンダーをご来館の方に差し上げます。お一人1部限りとさせていただきます。また、電話でのお申込み、郵送はご遠慮願います。

## <<2. 講習会情報 >>

各講習会に参加ご希望の方は、事前にご予約をお願いします。参加費は記載がない限り無料です。

### ●新企画「サピエなんでも相談会」

サピエ図書館のご利用に関してパソコンでの検索やダウンロード、各種デジタイズ機器の操作などをご希望に沿ってご説明します。

日時 12月20日（金）

開始時間 13時・14時15分・15時30分

定員 各回1人。各回1時間で個別にご説明します。

### ●PTR2活用講習会

お手元にあるカセットテープをデジタイズCDに変換する方法や、データのバックアップ方法を講習します。

日時 12月18日（水）、1月18日（土）

10時～12時の2時間

定員 各5人（先着順）

デジタイズしたいテープとテープレコーダーをお持ち下さい。当日作成するCDは、こちらで用意します。

### ●プレクストーク リンクポケット体験会

インターネット上のサピエ図書館から「デジタイズ・オンライン」を通して、デジタイズ図書データを再生・ダウンロードできる携帯型録音再生機「プレクストーク リンクポケット」の体験会です。

日時 12月18日（水）、1月18日（土）13時30分～14時30分＝リンクポケットでの録音方法や基本操作について、14時45分～15時45分＝デジタイズオンラインサービスについて

定員 各4人（先着順）両方にお申込みいただけます。

## お役立ち本棚

以下の内容に関するお問い合わせ・お申し込みは、貸出窓口（電話06-6441-0139）までご連絡下さい。

### ●お役立ち目録「職員おすすめ図書」

貸出担当の職員がおすすめする図書をご紹介します。影響を受けた物語から実用書まで、バラエティに富んだ「おすすめ図書」。どんな本があるかは、ぜひ目録をご覧下さい。

目録は点字版、デジ版、墨字版があります。ご希望の方には無料でお送りします。

### ●差し上げます

◆「MBSラジオ点字番組表2013年10月～2014年3月」（点字1冊）

◆点字カレンダー＝数種類ご寄贈いただいております。詳しくはお問い合わせ下さい。なお、数に限りがありますので、お早めにどうぞ。

## 情報カフェ

### ●新春・琵琶ライブのご案内

グループ風仁（ふうじん）と鳳（おおとり）本通りネット主催の「第3回鳳・風仁ニコニコらいぶ」が1月25日（土）14時から16時、当館4階会議室1・2で開かれます。筑前琵琶奏者、光明寺流（こうみょうじりゅう）師範・大西麻香（あさか）さんと語り部・稲田（いなだ）武彦さんの出演で、「那須与一（なすのよいち）」と「黒田武士（くろだぶし）」を演奏。琵琶と曲の説明も行います。生の琵琶の音色を心ゆくまで楽しんで下さい。定員50人（予約制、先着順）。協力金600円。お申込みはメールか電話で人数とお名前の連絡を。Eメール [k.honbo@vport.org](mailto:k.honbo@vport.org)、電話090-7108-4110の本母（ほんぼ）さんまで。

### ●関西電力から節電のお願い

この冬の電力供給は、平成23年度並みの厳しい寒さを想定した場合でも、電力供給に最低限必要な予備率である3%以上を確保できる見通しですが、ご無理の無い範囲で、引き続き、節電・省エネにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご不便とご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

節電に対するお問い合わせにつきましては、節電お問い合わせ専用ダイヤル（0120-911-777：受付時間 平日9時～17時）へお問い合わせ下さいませ。

※土日祝および12月30日（月）～1月3日（金）は、受付を行っておりませんので、ご注意下さい。

## とびだす通信

### ●国宝級の仏像に 触れてみませんか！

今、平等院のミュージアム鳳翔館（ほうしょうかん）で開催中の鳳凰堂修理特別展「ほとけにふれる～結縁（けちえん）のしるし」で、仏像に直接触れられます。国宝の雲中（うんちゅう）供養菩薩全52体の内の1体で、実物ではありませんが、当初の材料や技法

により仏師が忠実に再現した木像です。幾重にも重なった雲の上に座し、左手に蓮の花の台を持ち、右手は手のひらを前に向けています。お顔もとてもくっきりとした感じで、切れ長の目や長い鬚（まげ）が印象的です（11月30日から仏像が入れ替わります）。来年1月17日まで。会期中無休。大人300円（手帳所持者は本人と付き添い1人半額）。京阪またはJR宇治駅より徒歩10分。仏像に触れる意義や触るマナーを解説した点字パンフレットもあります（事前申込は電話0774-21-2861）。

なお、宇治観光ボランティアガイドクラブにガイドを依頼すると、鳳凰堂の立体模型を用意してくれたり、宇治を体感できるスポットも案内してもらえます。申込は2人以上から。1週間前までにホームページ（<http://www.kyoto-uji-kankou.or.jp/guide/>）、または電話0774-22-5083（受付は10時～16時）で。ガイド料は無料ですが、ガイド1人につき交通費1,000円の負担が必要です。

\*タイトルの前に付けた番号だけでも、申し込めます。この番号は発表後1年間だけ有効です。

【情報科学】

- 12-1 マウスより速くて簡単!!  
 パソコン1秒操作法 ~おぼえて  
 使いたいショートカットキー~  
 アスキー書籍編集部 編 2冊  
 原本：アスキー・メディア  
 ワークス 2013

Windows 8で新しく追加されたショートカットキーなどを多数紹介。

【哲学】

- 12-2 30代の論語<sup>ろんご</sup>  
 齋藤孝<sup>さいとうたかし</sup> 著 2冊  
 原本：海竜社 2013

人生全般において、行動指針を示してくれる「論語」を「精神の柱」とすることで、人生の根幹をつくる、「攻めの論語」を紹介。

- 12-3 近畿三十六不動尊巡礼  
 ~法話と霊場案内~ 改訂新版  
 近畿三十六不動尊霊場会 監修  
 2冊  
 原本：朱鷺書房 2011

【歴史】

- 12-4 理想だらけの戦時下日本<sup>いのうえとしかず</sup>  
 井上寿一 4冊  
 原本：筑摩書房 2013

日中戦争中、戦争勝利へ向けて国民を一致団結させるために、上からの国民運動が巻き起こった。その実態。

【紀行】

- 12-5 ブラを捨て旅に出よう  
 ~貧乏乙女の“世界一周”旅行記~  
 歩りえこ<sup>あゆみ</sup> [著] 3冊  
 原本：講談社 2012

2年間をかけ、5大陸90カ国を旅した。危険だらけの旅のなかで出会った、人情と笑いとロマンスとは？

- 12-6 週末バンコクでちょっと  
 脱力<sup>しもかわゆうじ</sup>  
 下川裕治 著 3冊  
 原本：朝日新聞出版 2013

金曜日の仕事を終えたら、最終便でバンコクへ。朝の屋台、運河巡り、歩道のフードコート…。

- 12-7 アグルーカの行方  
 ~129人全員死亡、フランク  
 リン隊が見た北極~  
 角幡唯介<sup>かくはたゆうすけ</sup> 著 6冊  
 原本：集英社 2012

19世紀に北極の地で全滅したフランクリン探検隊。彼らに何が起きたのか。

【社会科学】

12-8 知の逆転

ジャレド・ダイヤモンド、  
ノーム・チョムスキー、  
オリバー・サックス 著  
吉成真由美 よしなりまゆみ インタビュー・編  
4冊

原本：NHK出版 2012

真実を追い求め、学問の常識を逆転させた叡智6人はいま、人類の未来をどう予見しているのか。現代最高の知性が最も知りたいテーマについて語る。

12-9 ロスの青い空

～娘福子と裁判員制度を考える～  
草刈保広 くさかりやすひろ 著 2冊

原本：竹林館 2011

2005年12月1日、愛する娘・福子がロスで殺害された。裁判記録と勝訴までの道のり。

12-10 「段取り」の鉄人

～四川飯店・陳建一が語る一流になるための仕事術～

陳建一 チンケンイチ 著 3冊

原本：東洋経済新報社 2012

中華料理人であり、企業経営者でもある著者が、プロフェッショナルの哲学を紹介。

12-11 「乙女」の意義

～“乙女→オトメ→おとめ”への変遷～

宮崎ケイディ みやざき 著 2冊

原本：文芸社 2011

かわいいものが大好きで、女同士を好む多くの日本女性たち。明治から現代まで受け継がれてきた「乙女」なるものを考える。

12-12 12月25日の怪物

～謎に満ちた「サンタクロース」の実像を追いかけて～

高橋大輔 たかはしだいすけ 著 3冊

原本：草思社 2012

物語を旅する異能の探検家が世界各地を訪ね、サンタの知られざる素顔と、日本人にとってのサンタの意味を解き明かす。

【自然科学】

12-13 おばあさんの植物図鑑

齊藤政美 さいとうまさみ 文 椎葉クニ子 しいば 語り  
4冊

原本：葦書房 1995

民俗学誕生の地と呼ばれ、数多くの伝承が残る日本の原風景・椎葉。山里の植物たちと村人の会話が囲炉裏端で弾ける。



12-14 言葉はなぜ生まれたのか  
おかのやかずお  
 岡ノ谷一夫 著 1冊

原本：文芸春秋 2010

動物は「鳴き声」を出せるが、「言葉」を話せない。なぜ人間だけが言葉をもつようになったのか？中・高校生向け。

### 【医学】

12-15 アレルギーは「砂糖」をやめればよくなる！

みぞぐちとおる  
 溝口徹 著 3冊

原本：青春出版社 2013

糖質の過剰摂取による副腎疲労という視点からアレルギー改善の方法を説く。

12-16 認知症予防と上手な介護のポイント ～くまちゃん先生の「認知症3段階ケア」でみんなハッピーに！～

くまがいよりよし  
 熊谷頼佳 著 2冊

原本：日本医療企画 2012

幻覚、徘徊、暴力などの周辺症状の改善ポイントを紹介。

### 【技術】

12-17 水の惑星を見守る「しずく」

宇宙航空研究開発機構 編著

1冊

原本：毎日新聞社 2013

大きな変動に直面している地球の水を調べるため、JAXAの衛星「しずく」が始動した。

12-18 ためない暮らし

ありもとようこ  
 有元葉子 著 2冊

原本：大和書房 2012

料理研究家が、毎日の暮らしについてまわる汚れや要らないものをためない工夫などを紹介。

### 【犬】

12-19 おひとりさま、犬をかう

おりはら  
 折原みと [著] 3冊

原本：講談社 2012

「犬をかいたい」という幼い頃の夢を30代で叶えてから10数年。幸せな別れと、次への第一歩…。

### 【芸術】

12-20 93歳・現役漫画家。病気だらけをいっそ楽しむ50の長寿法

やなせたかし 著 1冊

原本：小学館 2012

朝昼40回の腕立て伏せ、特製野菜スープ…。著者の生き方、食事やサプリなど。

## 点字図書

### 12-21 はだしのゲンわたしの遺書

なかざわけいじ  
中沢啓治 著 2冊

原本：朝日学生新聞社 2012

原爆で父、姉、弟、妹を亡くした青年は、母の死をきっかけに戦争責任と原爆の問題に向き合う。

### 12-22 やまぐちももえ 山口百恵 ～赤と青とイミテーション・ゴールドと～

なかがわゆうすけ  
中川右介 著 7冊

原本：朝日新聞出版 2012

無数に生まれるアイドルのなか、なぜ彼女だけは忘れられないのか…。評伝。

## 【言語】

### 12-23 ぷらり日本全国「語源遺産」の旅

わぐりたかし 著 4冊

原本：中央公論新社 2013

「やぶ医者」「感謝感激」など、言葉が誕生した土地を訪ね、自身の体験や地元の人々とのよもやま話にグルメの話題も交えて語る。

## 【小説】

### 12-24 かざはな 赤い風花

けんかく  
～剣客相談人 3～

もりえい  
森詠 著 4冊

原本：二見書房 2011

爺と二人で出奔。文史郎と裏長屋でよろずもめ事相談で糧を得ていた。ある日、武家娘を助けたことから、巨大な渦に巻き込まれてゆく。

### 12-25 あかみどり みささぎ 朱鳥の陵

ばんどうまさこ  
坂東真砂子 著 6冊

原本：集英社 2012

強大な権力を手中に収め、愛するものを次々と葬ってきた女帝・持統天皇の真実に迫る歴史長編。

### 12-26 あでおんないしょうくら 艶女衣装競べ

げんぞう  
～なにわの源蔵事件帳 3～

ありあけなつお ほそやまさみつ  
有明夏夫 著 細谷正充 編

4冊

原本：小学館 2009

「海坊主の親方」こと赤岩源蔵が、今日も人力車に乗って浪花の町を走り回る。

### 12-27 よる いちばん長い夜に

のなみ  
乃南アサ 著 6冊

原本：新潮社 2013

刑務所で知合った2人は、下町で隠れるように暮してきたが、震災によって大きな変化が訪れる。

### 12-28 王妃の帰還

ゆずきあさこ  
柚木麻子 著 4冊

原本：実業之日本社 2013

仲良しグループで地味ながらも平和に過ごしていた少女が、クラスのトップから陥落した“王妃”を迎えることになり…。女子中学生の波乱の日々を描く。

12-29 かりんちゃんと十五人のおひなさま

なかがわちひろ 作 2冊  
 原本：偕成社 2009

かりんの家に来てきた、ひいおばあちゃんちのおひなさま。守り子のかりんにだけ、自分たちの本当の姿を見せて…。ファンタジー。小学校中・高学年向け。

12-30 きのうの夜、おとうさんがおそく帰った、そのわけは…

いちかわのぶこ 作 1冊

原本：ひさかたチャイルド 2010  
 おとうさんが息子に語る、四季折々の不思議な不思議な夜の物語。小学校低学年向け。

12-31 機竜警察

つきむらりょうえ 著 5冊

原本：早川書房 2010

二足歩行型有人兵器を導入した警視庁特捜部を重厚に描く、ベテラン脚本家のデビュー作！“至近未来”警察小説。

12-32 ざらざら

かわかみひろみ 著 2冊

原本：新潮社 2011

熱愛・不倫・失恋・片思い・男嫌い・処女など、さまざまな女性の揺れ動く心情を独特のタッチで描く。全23編。

12-33 使者と果実

かじむらけいじ 著 5冊

原本：日本経済新聞出版社 2013

戦争の跫音が近づく1930年代の満州で、道ならぬ恋に落ちた男と女。

12-34 爪と目

ふじのかおり 著 2冊

原本：新潮社 2013

娘と継母。父。喪われた母。家族、には少し足りない集団に横たわる嫌悪と快感を律動的な文体で描く、純文学的ホラー。表題作ほか全3編。芥川賞受賞作。

12-35 破戒者たち

～小説・新銀行崩壊～

たかすぎりょう 著 6冊

原本：講談社 2012

銀行はなぜ迷走し、破綻に至ったのか。経営トップによる私物化、ポストへの固執。許されざる者たちの罪業を描く。

点字図書

1 2 - 3 6 ビブリア古書堂の事件

手帖 3

みかみえん  
三上延 [著] 4冊

原本：アスキー・メディア

ワークス 2012

女店主は、奇妙な客が持ち込む謎と秘密を鮮やかに解き明かす。

---

1 2 - 3 7 ぼくのミニスカ上司

やがみじゆんいち  
八神淳一 著 3冊

原本：竹書房 2013

官能小説。

---

1 2 - 3 8 恋愛ニート

～忘れた恋のはじめ方～

ながたゆうこ  
永田優子 著

あさのみわこ  
浅野美和子 ノベライズ 3冊

原本：朝日新聞出版 2012

仕事一筋で彼氏いない歴8年の32歳の凛に、アプローチする3人の男性。悩みを抱えた男女6人の大人の恋の結末は。テレビドラマのノベライズ。

---

【エッセイ】

1 2 - 3 9 旅の窓

さわきこうたろう  
沢木耕太郎 著 1冊

原本：幻冬舎 2013

旅を続けていると、不意に私たちの内部の風景が見えてくることがある一。

---

【外国文学】

1 2 - 4 0 コリーニ事件

フェルディナント・フォン・

シーラッハ 著

さかよしんいち  
酒寄進一 訳 3冊

原本：東京創元社 2013

殺人事件の国選弁護人になった新米弁護士ライネン。だが被害者は、親友の祖父だった…。刑事事件専門の著名な弁護士が描く法廷劇。

---



\* 著者名・映画名の後の数字は時間です。

\* タイトルの前に付けた番号だけでも、申し込めます。この番号は  
発表後1年間だけ有効です。

【情報科学】

12-1 ハクティビズムとは何か  
～ハッカーと社会運動～

つかごしけんじ  
塚越健司 著 (5:41)

原本：ソフトバンク

クリエイティブ 2012

企業活動や政府の外交にさまざまな  
影響を及ぼしているアノニマスやウ  
ィキリークスをとりあげ、ネット社  
会を論じる。

【哲学】

12-2 「頭のゴミ」を捨てれば、  
脳は一瞬で目覚める！

とまべちひでと  
苔米地英人 著 (5:48)

原本：徳間書店 2012

眠れる実力を引き出す8つの方法を  
紹介。

12-3 四国遍路救いと癒やしの旅  
まなべしゆんしやう  
真鍋俊照 著 (5:28)

原本：NHK出版 2012

四国遍路の魅力を探り、歴史や文化、  
信仰のかたちを紹介する。

【伝記】

12-4 うえすぎやうざん  
上杉鷹山

よこやまあきお  
横山昭男 著

日本歴史学会 編集(11:01)

原本：吉川弘文館 1987

江戸時代における名君の一人として  
その名を謳われる模範的封建領主の  
伝記。

12-5 きんざんぶぎやうおおくほ  
江戸の金山奉行大久保

ながやす  
長安の謎

かわかみたかし  
川上隆志 著 (5:59)

原本：現代書館 2012

実像と歴史的意義に迫る。

12-6 幕末下級武士のリストラ  
戦記

あんどうゆういちろう  
安藤優一郎 著 (5:28)

原本：文芸春秋 2009

自分史を書き残した将軍の影武者・  
山本政恒の珍奇な生涯を通して、幕  
末から明治への知られざる歴史を描  
く。

【社会科学】

12-7 自立を混乱させるのは誰か  
～障害者の「自立」と自立支援～  
シンヨンホン  
慎英弘 著（8:04）

原本：生活書院 2013

自立支援とはどのような自立に対してどのような支援をすることなのかを探る。

---

12-8 間違いだらけの子育て  
～子育ての常識を変える10の最新ルール～

ポー・ブロンソン、  
アシュリー・メリーマン 著  
こまつじゅんこ  
小松淳子 訳（13:01）

原本：インターシフト 2011

ほめられる子どもは伸びない。子どもの攻撃性はマイナス要因ではない…。

---

12-9 消えたヤルタ密約緊急電  
～情報士官・おの でら ま こと小野寺信の孤独な戦い～

おかべのぶる  
岡部伸 著（20:07）

原本：新潮社 2012

第2次世界大戦末期、小野寺信は「ヤルタ密約」を掴み、ソ連の日本参戦情報を打電する。しかし日本の中枢の手で握り潰された一。

【医学】

12-10 カラダの不調を改善！  
ツボ&リンパマッサージ  
～ツボを押し、リンパを流して効果倍増！～

やまだみつとし  
山田光敏 監修（4:52）

原本：主婦と生活社 2012

痛み、不調、女性の悩み、部分やせに効くマッサージを紹介。

---

12-11 知らずに飲んでる最新「薬」常識88

いけたにとしろう  
池谷敏郎 著（6:09）

原本：祥伝社 2012

---

【原子力】

12-12 原子カドンキホーテ  
～原発の検査データ改ざん命令に背いた男の訴え なぜ私はジェーネスJNES  
（原子力安全基盤機構）を訴えたのか～

ふじわらせつお  
藤原節男 著（6:16）

原本：ぜんにち出版 2012

正義を貫き、原子力村の不正を公益通報した経緯の記録。

---

12-13 プロメテウスの罫 3  
福島原発事故、新たなる真実  
朝日新聞特別報道部 著

（8:06）

原本：学研パブリッシング  
2012

日本人に原発事故は何をもたらしたのかを検証。

## 【香水】

- 12-14 香水のレッスン  
～今から香水をもっと楽しむための50の方法～  
田中貴子<sup>たなかたかこ</sup> 著 (5:41)  
原本：学研パブリッシング  
2011

## 【農業】

- 12-15 土の学校  
木村秋則<sup>きむらあきのり</sup>、石川拓治<sup>いしかわたくじ</sup> 著  
(3:00)  
原本：幻冬舎 2013  
農薬も肥料も使わないリンゴ栽培に成功した木村秋則が、足元に広がる“宇宙”＝土の秘密を語る。

## 【芸術】

- 12-16 ゴルゴ13<sup>サーティーン</sup> 第62巻  
ビオ・グレゴリオ司教  
さいとうたかを 著 (3:50)  
原本：リイド社 1987  
南アで収監された枢機卿の救出の為、バチカンの司教は南ア発行金貨の大暴落を画策。

- 12-17 さようなら昭和の名人  
名優たち<sup>やのせいいち</sup>  
矢野誠一 著 (4:53)  
原本：日本経済新聞出版社 2013  
演劇・演芸評論家の矢野誠一が、桂文楽から小沢昭一まで59人に捧げた追悼文をまとめる。

## 【言語】

- 12-18 できる大人のモノの  
言い方大全<sup>たいぜん</sup>  
話題の達人倶楽部 編(8:06)  
原本：青春出版社 2012  
ほめる、断る、謝る、反論する…。覚えておけば一生使えるフレーズを紹介。

- 12-19 超訳「カタカナ語」  
事典 ～すっきりわかる！～  
造事務所<sup>ぞう</sup> 編著 (7:37)  
原本：PHP研究所 2012  
アジェンダ、 이슈、デバイスなど。新聞・ニュースに頻出する時事語からIT用語まで。

## 【小説】

- 12-20 愛に乱暴  
吉田修一<sup>よしだしゅういち</sup> 著 (12:48)  
原本：新潮社 2013  
夫の不実を疑い、姑の視線に耐えられなくなった桃子が取った、恐るべき行動とは。

- 12-21 赤と白  
櫛木理宇<sup>くしきりう</sup> 著 (6:24)  
原本：集英社 2013  
雪国で暮らす2人の女子高校生は、明るく振る舞う陰で、それぞれの事情を抱えていた。小説すばる新人賞受賞。

12-22 暴れ捜査官  
～警視庁特命遊撃班 3～  
みなみひでお  
南英男 著 (8:17)  
原本：祥伝社 2011

胴を切断されるという殺人事件が発生。被害者は、特命遊撃班・警部補の恋人の親友だった。

12-23 医は仁術なり  
～やぶ医師天元世直し帖～  
じんじゆつ  
てんげん  
おきだしろうご  
沖田正午 著 (6:19)  
原本：角川春樹事務所 2013

戻るべき故郷を無くした元御殿医の中星天元。浅草安部川町の名主を頼り、医療所を開業するが…。

12-24 動かぬが勝  
かち  
さえしゆういち  
佐江衆一 著 (6:27)  
原本：新潮社 2008

五十の手習いで道場の門を叩いたが、いっこうに剣の腕があがらぬ隠居老人。苦難の果てに会得した剣の極意とは？

12-25 うるみざかり  
むつきかげろう  
睦月影郎 著 (4:57)  
原本：徳間書店 2010

官能小説。

12-26 円周率殺人事件  
おおさかみどり  
大坂翠 [著] (9:15)  
原本：アスキー・メディア  
ワークス 2012

身体を約40箇所も刺される陰惨な殺人事件が発生。犯行の動機は「円周率」。パズル・ミステリー。

12-27 風花躍る  
かざはなおど  
～返り忠兵衛江戸見聞 4～  
ちゆうべえ  
しばむらりょうや  
芝村涼也 著 (8:12)  
原本：双葉社 2012

忠兵衛に、定海藩主の命を受けた刺客が襲いかかる。

12-28 片棒  
たるやさんしろうごんじょうちょう  
～樽屋三四郎言上帳 7～  
いかわこうしろう  
井川香四郎 著 (6:41)  
原本：文芸春秋 2012

富くじで千両を当てた興奮で心臓が止まった金物屋。死体を運ぶことになった駕籠かきは、当たりくじをめぐる事件に巻き込まれる。

12-29 橘花抄  
きっかしょう  
はむろりん  
葉室麟 著 (12:00)  
原本：新潮社 2010

逆境にあっても己の信ずる道を貫く男。父が自害に果て、光を失っても一途に生きる女。黒田藩お家騒動に翻弄されながらも守り抜いたものは…。

12-30 空想探偵と密室メイカー  
あまねりょう  
天祢涼 著 (10:56)  
原本：講談社 2011

20年前に閉ざされた学生寮で女優が死んでいた。大学生2人は、謎を解くべく行動を開始する。



12-31 くちなわ坂ざか  
 ～とげ抜き万吉捕物控まんきちとりものひかえ 3～  
 東郷隆とうごうりゅう 著 (7:39)

原本：光文社 2009

幕末のお江戸で起こる一大事に、芝  
 神明の目明し万吉が果敢に挑む！

12-32 源氏物語の論げんじものがたり  
 秋山虔あきやまけん 著 (17:25)

原本：笠間書院 2011

近年の源氏物語をめぐる論考に加  
 え、膨大な書評群により、著者の源  
 氏物語の研究史を辿る。

12-33 国境の南くのいち  
 ～妻は、くノ一 9～  
 風野真知雄かぜのまちお [著] (4:08)

原本：角川書店 2010

度重なる刺客との戦いに、織江は疲  
 れを感じていた。彦馬を好きでなく  
 なれば、一人で逃げ切れるかもしれ  
 ない。切ない想いに動かされ、織江  
 は自らに心術をかける。

12-34 再会の街たけはな  
 ～探偵・竹花～  
 藤田宜永ふじたよしなが [著] (10:13)

原本：角川春樹事務所 2012

竹花の元に、元大物総会屋から「別  
 れた愛人とその娘を探してほしい」  
 という依頼があった。

12-35 シャクチあらかまとおる  
 荒山徹 著 (22:55)

原本：光文社 2011

古のオオヤマトに、不老不死の肉体  
 に鋼の精神を宿した蛮勇がいた。男  
 は一族の宿命を背負い大陸を目指す。

12-36 修羅活人剣しゅらかつじんけん  
 ～日暮左近事件帖ひぐらしきこんじけんちょう 5～  
 藤井邦夫ふじいくにお 著 (4:59)

原本：広済堂出版 2012

公事宿「巴屋」の出入吟味人・日暮  
 左近は、元許婚で秩父忍びの陽炎に  
 助けを求められた。

12-37 白い河ふうぶん たなかしょうぞう  
 ～風聞・田中正造～  
 立松和平たてまつわへい 著 (9:02)

原本：東京書籍 2010

洪水、鉾毒、兵役拒否、国家による  
 鎮圧、そして満洲の戦場へ。自らの  
 家族の根を足尾銅山にもつ立松和平  
 が描く。

12-38 調印の階段うえまつみどり  
 植松三十里 著 (9:27)

原本：PHP研究所 2012

不当に低い評価を受けている昭和の  
 外交官・重光葵を描く。

録音図書

12-39 ちょうちんそで  
江国香織 著 (4:27)

原本：新潮社 2013

取り戻そうと思えば、いつでも取り返せる。雛子の謎が解かれるとき、伝えられる人生の秘密。

12-40 東京タワーが見えますか。  
江上剛 著 (6:26)

原本：講談社 2012

古い取引先を裏切ってしまった銀行員に、働く喜びを与えたのは、町工場の技術力だった。

12-41 「花のいのち」殺人事件  
宮田俊行 著 (5:09)

原本：海鳥社 2011

昭和5年に起きた心中事件。心中相手の帝大生・津島修治は生き残り、カフェの花ちゃんだけが死んだ。これは本当に心中なのか…。

12-42 秘密  
川嶋澄乃 著 (7:23)

原本：角川書店 2013

遥は週刊誌の見習い編集者。両親を早くに亡くし、兄・姉と3人で寄り添って生きてきた。ある日「クリスマスの秘密を知っている」という手紙が…。

12-43 文化祭の夢に、おちる  
彩坂美月 著 (8:55)

原本：講談社 2012

文化祭の準備中、5名の生徒が巨大壁画の下敷きになってしまう。眠りから醒めた相原円が見たのは…。

12-44 本朝甲冑奇談  
東郷隆 著 (9:02)

原本：文芸春秋 2012

井伊家の足軽鎧、朝鮮渡りの西洋甲冑など、6つの甲冑にまつわる秘話。

12-45 政と源  
三浦しをん 著 (6:55)

原本：集英社 2013

人情味豊かで心温まる事件の数々。

12-46 無明暗殺剣  
～日暮左近事件帖 2～  
藤井邦夫 著 (7:03)

原本：広済堂あかつき 2010

公事宿『巴屋』に訴訟を持ち込んでいた、鍛金師の文吉が謎の刺客の手にかかる。

12-47 四十八人目の忠臣  
諸田玲子 著 (10:45)

原本：毎日新聞社 2011

愛する磯貝十郎左衛門と浪士たちのため、討ち入りを影から助け、その後、浅野家再興のため將軍家に近づいた実在の女性を主人公に描く。

12-48 龍二 青春番外篇  
～桜と龍～

小川竜生 著 (13:09)

原本：角川春樹事務所 1997

山縣龍二は八年前、街の権力抗争に巻き込まれ、故郷を捨てて、一人東京へ逃れた。

---

12-49 りょうりざむらい 料理侍  
 ～料理人季蔵捕物控 19～  
としぞうとりものひかえ  
わだ 和田はつ子 著 (5:11)

原本：角川春樹事務所 2013

季蔵は、太郎兵衛長屋に浪人が住み着き、人々に手料理を振る舞っているとの噂を耳にする。

【外国文学】

12-50 ドッグウォーカーの事件簿

～名犬バディは行方不明～

ジュディ・マコーイ [著]

かわにしりんこ 川西凜子 訳 (12:58)

原本：幻冬舎 2012

エリーは犬の散歩代行業をはじめたばかり。犬を迎えに行くと、顧客は玄関口で亡くなり、飼い犬は見当たらない。

【シネマ・デイジー】

12-51 一枚のハガキ  
 (1:59) 2011年製作

終戦後、生き残った兵士は、戦友から託されたハガキを届けるべく彼の妻を訪ねるが…。

---

12-52 シュリ  
 (2:09) 1999年製作

韓国情報部員の男と、北朝鮮から派遣された女スナイパー。2人の切なくも激しい愛を、壮絶なアクションを盛り込みつつ描く。

---

12-53 白い巨塔  
 (2:35) 1966年製作

田宮二郎演じる野望に燃える医大助教授・財前五郎を中心に、日本医学界の内幕を描く。

12-54 バック・トゥ・ザ・フューチャー

(1:59) 1985年製作

親友の科学者が発明したタイムマシンに乗り、高校生のマーティは30年前の自分の両親と出会うが…。SFアドベンチャー。

---

12-55 阪急電車

～片道15分の奇跡～

(2:03) 2011年製作

同じ電車に偶然乗り合わせた乗客達に起こる、小さな奇跡。

## 図書特集

＜NHKラジオ番組「ラジオ文芸館」＞

デージー8タイトルをご紹介します。

書名	総時間
あしたの夕刊	0:42
梅の蓄 <sup>つみ</sup>	0:42
江戸 <sup>えど</sup> の土圭師 <sup>とけいし</sup>	0:42
お父さんのバックドロップ	0:42
供物 <sup>くもつ</sup>	0:42
白い鳩	0:42
1950年のバックトス	0:42
月の上の観覧車	0:41

「読書」2013年12月号（発行2013年12月1日）

発行 社会福祉法人日本ライトハウス情報文化センター

発行人 竹下 亘

住所 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-13-2

定価 1部 50円（年間購読料 500円、府内は無料）

振替 大阪 00900-2-311326

●サービス部（本館5階）

電話 06-6441-0039

FAX 06-6441-1126

E-mail enjoy@lighthouse.or.jp

●貸出窓口（分館）

電話 06-6441-0139

FAX 06-6441-0125

E-mail book@iccb.jp